

森林人そのなげたい 通信 森倶楽部21

2023年7月 第248号

私たちは、里山の自然に触れ、その地域の暮らしに学ぶ活動をしています。
長野県安曇野市の長峰山が主な活動場所です。
里山はたくさんの生きものよりどころです。
たくさんの人と、この豊かな自然を分かち合い、
未来に引き継いでいくことが願いです！

活動から

《登山道巻き道開設準備》

日時：6月6日（火）9:30～12:00 天気：曇り 【絆・蝶の森活動】

参加者：会員3名

活動場所：蝶の森、長峰山山頂

活動内容：蝶の森・長峰山頂への登山道の巻き道開設の準備作業、
草原のカモガヤ抜き

今回は参加者が少なく中止の恐れもあったが、3名集まったので無事活動を行うことができた。少人数でできる活動として上記2件に作業を絞った。

遊歩道の急峻な部分を迂回する巻き道2ヵ所について昨年より検討されてきたが、今回は地形に合わせておよそのルートの方を刈り、赤テープで目印を付けた。今後の活動で最終的なルートを相談して決め、枯枝の片付けや刈り払い、整地などの作業が必要とな



赤テープで目印付け



急な坂道と巻道新設予定コース

る。長峰山山頂に至る部分は以前チクスイ（林内作業車）が通ることができるルートが検討された際の目印のテープが残っていたので、作業が比較的楽であった。

蝶の森草原のカモガヤは先日の明科高校長峰山遠足の協力の折、生徒が上ってくる待ち時間に抜いてあったので、今回でひとまず全部抜き取ることができた。しかし、今後遅れて出てく

るものもあるので、引き続き対応する必要がある。

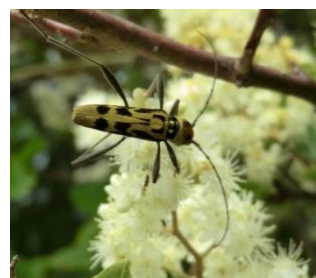
チョウのルートセンサスは行わなかったが、ヒョウモン類のトップを切って現れたクモガタヒョウモンが吸蜜する姿があちこちで見られた。



抜き取ったカモガヤ



クモガタヒョウモン



キイロトラカミキリ

《天平自然園草刈り》

日 時：6月13日（火）9:30～13:30 天気：晴れ 【絆・蝶の森活動】

参加者：会員4名

活動場所：絆の森天平自然園

活動内容：草刈り

朝一番で懸案のネジキの小径に横たわっていた倒木を切断し、遊歩道沿いに並べた。その後、男性陣3名にて自然園の草刈りを実施。一年生会員に、刈払機マスターのベテラン会員が、使用方法を丁寧に手ほどきし、実際に草刈りをしてもらった。師匠の談「彼女はなかなか才能がある」とのこと。今後の草刈りの戦力として期待できそうである。昼前には草原全体の草刈りが終了。



草刈り中

刈り草の片付けは後日として、残りの時間でレンゲツツジに絡んだツルの除去を行った。

雨が降っていれば、購入したばかりのタープテントが登場したところであったが、梅雨の晴れ間で使わなかった。でも、せっかくだから見てみたいとのことできより館前でご披露、やや重いが人数がいれば、短時間で展開、撤去ができるので今後、活躍しそうである。

矢ノ沢公民館の玄関でナナフシモドキ 1 匹を発見。今年も大量発生するのだろうか？



刈払機使い方指導



ツルの除去



タープテント



ナナフシモドキ

《JUON「安曇野森林の楽校 2023 初夏」案内》

日 時：6月17日（土）12:30～18:00 天気：晴れ 【環境学習活動】

参加者：会員2名

活動場所：長峰荘～長峰山山頂～蝶の森往復、民宿ごほーでん

活動内容：JUON「安曇野森林の楽校 2023 初夏」長峰山登山・森林浴の講師

さとぷろ。中村様より JUON NETWORK 主催の「森林の楽校」で長峰山の登山案内と蝶の森での森林浴及び森倶楽部 21 の里山再生の取り組みの紹介をしてほしいとの要請があり対応した。

一般の参加者は5名とJUONのスタッフ1名、さとぶろ。1名であったが、皆さん熱心に話を聞いてくださり、森林浴の体験も楽しんでくださっていた。

気温が非常に高くなり、しかもあまり整備されていない長峰荘からの登山道に皆さん苦勞しながら登ったが、山頂草原に着いて、安曇野と北アルプスの眺望を見た瞬間、感激してこれまでの苦勞がすっかり飛んでしまったようであった。途中、事前に作成しておいた資料を基に、松枯れや草原の話な



どをし、里山の大切さと現状を伝えた。

蝶の森では、森林浴ファシリテーターである会員の指導による森林浴体験で、皆さんにフィトンチッド（樹木が発する香りの成分）や森そのものを身体で感じつつリラックスしてもらう時間をもった。そ



のおかげか、下りは休まずに降りることができた。

その後、当日参加者が宿泊する民宿ごほーでんに移動し、パワーポイントを使って、森倶楽部21の紹介と「蝶の森」の取り組みを主に話をした。参加していたロンドン大学大学院の女性から「里山というのは自然ですか」という質問が印象に残った。



<さとぶろ。とは>

安曇野市が策定した「安曇野市里山再生計画」が目指す里山再生に関する活動の総称です。市民、企業、行政が一緒になって、より多くの市民が里山に行き、里山を楽しみ、現代の暮らしに合った形で里山を活用することが、里山の再生につながるような仕組みづくりを目指しています。

<JUON（樹恩）NETWORKとは>

都市と農山漁村が支え合うネットワークを森林などをめぐる体験・交流・応援の活動によってひろげ、持続可能な社会を創造することを目的として、大学生協の呼びかけで1998年に設立された、認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）です。

《草原の草刈り》

日 時：6月20日（火）9:30～14:00 天気：晴れ 【絆・蝶の森活動】

参加者：会員6名

活動場所：蝶の森、堤平

活動内容：蝶の森草原及び駐車場の草刈り、長峰山頂登山道の枯れ枝の除去、フキ採り、
チョウのルートセンサス

この日は明科からの林道長峰線の草刈り日のようで、蝶の森駐車場に車が数台止まっていたため駐車場の草刈りは午後行うこととし、3名が刈払機、2名が手刈りで蝶の森草原の草刈りを行った。2週間前は草の伸びは大したことはなかったが、やはり時期になれば相応に成長していて刈りごたえがあった。草刈りだけで午前中かかったので、片付けは後日することとした。アザミは例年より減っていると感じた。マルバハギは徒長しているものがあり、一度根元から刈ればまた新しい芽が出るので、これも後日実施することにした。

5月の連休後の風雨で、堤平に下りる道の谷側の枯れアカマツが倒れ根元の遊歩道が崩れて軽トラが通り抜けできなくなっていた場所を、午前中に森林整備チームが対処することになり、1名はそちらに参加し午後は合流した。

午後は堤平でフキ採りを行ったが、植樹地Bのフキは樹木が成長し日陰になったためか細いものが多かった。ススキ原では太く長いフキが多く採れたが、この場所は動物の寝場所にもなっていて、至るところに草が倒れていて、背の高いススキの間で動物にはいい隠れ場所になっているようだ。

この日見られたチョウは10種、春と夏の端境期にあたり、ヒョウモン類やスジボソヤマキチョウはまだ少なめであった。

《遊歩道の補修》

日 時：6月20日（火）9:00～12:00 天気：晴れ【森林整備活動】

参加者：会員3名

活動場所：堤平へ下る道

活動内容：倒木の処理及び遊歩道整備

堤平に下る遊歩道が枯れアカマツの倒木により一部陥没していた箇所を補修した。倒木の処理を1名が実施し、単管パイプを使用すると共に、倒れたケヤキを活用し、陥没していた箇所の補修を完了させた。



さらに下った場所の倒木の根元も緩んでいたため、応急処置を実施した。

計画外ではあったが、残り時間で水田跡地上の倒木処理とネジキの小道奥の倒木処理も実施した。

《長峰山山頂草原草刈り》

日 時：6月25日（日）8:00～12:00 天気：晴れ

参加者：会員9名

活動場所：長峰山山頂草原、蝶の森

活動内容：草刈り、蝶の森草原の刈り草片付け

恒例の初夏の長峰山山頂草原の合同草刈りであり、安曇野市都市計画課が呼びかけて行われた。暑さ対策として今までよりも1時間早い開始となった。各団体慣れたもので持ち場ごとにさっさとこなし、予定の11時よりも30分以上も前に終了して解散してしまっていた。森倶楽部21だけは、作業範囲が広いためいつものように最後まで頑張ったが、それでも10時30分には作業を終えることができた。



諸団体へ草刈りの説明



手刈りで 刈払機で

早めに終わったので、昼食の前にもう一仕事として蝶の森から長峰山山頂に向けた遊歩道の草刈りと、先日草刈りだけ終えてあった蝶の森草原の刈り草の片づけ、さらにチョウが多かったので1名は先週おこなったルートセンサスの再調査を行った。暑い中皆さん頑張って作業を終えて、東屋で和気あいあいと談笑しながら、定番の天平の森の弁当を食べてから解散となった。



刈残したウツボグサ





ミニ自然観察会報告



6月25日(日) 13:00~14:30 天気：晴れ

コース：天平の森駐車場～烏帽子峰水道～馬車道～天平自然園～駐車場

参加者：会員4名

残念ながら今回も一般の参加者はなかった。もう少し熱心に勧誘すべきなのだが、落ち着いてのんびり動植物を観察できる時間に満足してしまっている。

家族会員の皆さんもたまにはおいでください。



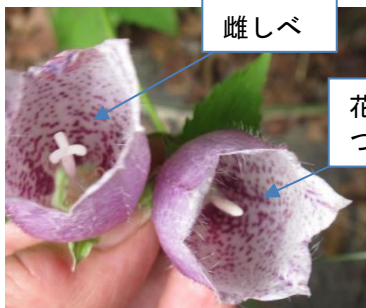
よく晴れて暑いので、なるべく木陰のコースをとということで烏帽子峰水平道から馬車道を歩いた。途中、たわわに実ったモミジイチゴでのどを潤しながらの観察であった。



ニホンジカの食害が目立ち、水平道に増えていたサラシナショウマがほとんど食われていた。今年は開花が見られると期待していたが残念である。天平自然園は草刈りをしたばかりですっきりしていた。比較的開花植物が多く見られたが、チョウは蝶の森ほど多くはなかった。

【今日のめだま】ヤマホタルブクロ

5本の雄しべは奥の方にあり、蕾のうちに花粉が出て花柱に着きます。花卉が開くとマルハナバチが潜り込んで、花柱



に付着した花粉を付けて運びます。花粉が無くなると今度は雌し



べの柱頭が3裂して開

き、虫が外から運んできた花粉を受粉します。一つの花で、雄しべの時期と雌しべの時期を分ける

ことで、自家受粉を防いでいるということ、丁度両方の状態の花を見つけ、覗きながら教えてもらいました。

幼い頃、花びらを2本の指ではさみ風船状にし、叩くとポンと花が割れる遊びをしましたが、ホタルブクロにとってはなはだ迷惑だったことでしょう。

【確認した開花植物】

草本 アカツメクサ、ウツボグサ、カワラマツバ、クサノオウ、クサフジ、クララ、サワギク、シロツメクサ、シロニガナ、ニガナ、ハタザオ、ヒレアザミ、ヒメジョオン、ヘビイチゴ、ママコノシリヌグイ、ヤマホタルブクロ

木本 イワガラミ、ウツギ、クリ、スイカズラ、ネジキ、ハコネウツギ、マメガキ、ムラサキシキブ、ヤマボウシ

【確認した昆虫】

スジグロシロチョウ、スジボソヤマキチョウ、テングチョウ、ヒメキマダラセセリ、ヒメウラナミジャノメ、モンキチョウ、シャクガ「sp」

【その他確認したもの】

キビタキ、サンショウクイ、ツツドリ、ヒヨドリ

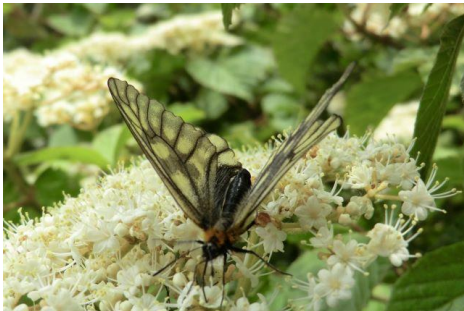
いろいろなものを発見しよう ミニ自然観察会
次回は 7月23日(日)13時00分 天平の森駐車場 集合
予約不要



タンナサワフタギ



ガマズミ



ウスバシロチョウ



コアオハナムグリ



ツヤケシハナカミキリ

2023年7月・8月活動予定

	日	行 事	集 合 場 所	時 間
7月	4(火)	絆・蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30～
	9(日)	森林整備活動	きより館	9:30～
	17(月)	森林整備活動	きより館	9:30～
	18(火)	絆・蝶の森活動	天平の森駐車場	9:30～
	23(日)	矢ノ沢夏道路草刈りと交流会	きより館	8:30～
ミニ自然観察会		天平の森駐車場	13:00～	
8月	1(火)	絆・蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30～
	8(火)	絆・蝶の森活動	天平の森駐車場	9:30～
	11(金)	乙女高原研修	安曇野市役所(出発)	7:00 出発
	22(火)	絆・蝶の森活動	蝶の森駐車場	9:30～
	27(日)	絆・蝶の森活動	天平の森駐車場	9:30～
ミニ自然観察会		天平の森駐車場	13:00～	

会員を募集しています！

見学や入会の申し込みは、
随時受け付け中です。
お気軽にお問い合わせください。

◇会費 正会員 : 3,000 円
賛助会員 : 4,000 円

一緒によい汗ながしませんか？



- 発行
特定非営利活動法人
森倶楽部 2 1
- E-mail npomoriclub21@gmail.com
- URL <https://mori21.com/>
- <https://www.facebook.com/morikurabu21>